

工事業者
向け 

稲沢市完全週休2日制・週休2日制 工事実施要領の運用・解説

稲沢市総務部契約検査課

令和6年4月
発注工事より
適用！

- 1 制度の導入理由について
- 2 型・形式について
- 3 取組状況について

1 制度の導入理由について

Q.週休2日制工事等が導入された理由は？

A.建設業で2024年4月から適用される罰則付きの時間外労働の上限規制に対応し、深刻化する若者離れの対策として、労働環境を改善して建設業を就職先として魅力的な業界にしていきたいため。

2 型・形式について

- (1) 発注者指定型と受注者希望型の違い【型】
- (2) 完全週休2日制工事と週休2日制工事の違い【形式】

2 型・形式について

(1) 発注者指定型と受注者希望型の違い【型】

	発注者指定型	受注者希望型
概要	企業及び労働者の労働環境改善に向けた意識向上を図り、週休2日の取組を促進するもので、現場条件等によって工期延期が生じかねない不確定要素が少なく、週休2日の確保が可能な工事であつて、発注者が指定するもの	受注者自らが取り組むことにより、労働環境改善に向けた意識の向上を図る工事
対象工事	下記に 該当しない 工事 (1) 予定価格が 1,000万円以下 の工事 (2) 対象期間※1が著しく短い工事 (3) 緊急の応急復旧工事	発注者指定型以外の全ての工事
非対象工事	・公共建築工事費積算基準を適用した工事 ・発注者が週休2日制工事等※2に適さないと判断した工事	

※1 【要領第4条を参照】

※2 週休2日制工事等…「完全週休2日制工事と週休2日制工事」の略称

2 型・形式について

(2) 完全週休2日制工事と週休2日制工事の違い【形式】

難易度：高 加点：高

難易度：低 加点：低

	完全週休2日制工事	週休2日制工事
対象期間	契約締結日の翌日から工事完了日まで(休工日が【休日取得率】) ただし非対象期間※1を除く	
休工対象日	土曜日、日曜日及び国民の祝日 【完全週休2日取得率】 (地元条件による例外有※2)	無し (4週8休以上と毎週土曜日を休工 とするよう努める努力義務あり)
工事成績評定 【評価条件】	【完全週休2日取得率】※3が 70%以上かつ 【休日取得率】※4が 28.5%(2/7)以上	【休日取得率】が 28.5%(2/7)以上

※1 【要領第4条を参照】

※2 【要領第5条1号を参照】

※3 【完全週休2日取得率】

対象期間の全週間数に対する休工対象日を休工とした週間数の割合

※4 【休日取得率】

全日数に対する休工日数の割合

3 取組状況について

- (1) 完全週休2日制工事の取組状況の様式
- (2) 週休2日制工事の取組状況の様式
- (3) 様式の記載方法等

3 取組状況について

(1) 完全週休2日制工事の取組状況の様式

完全週休2日制工事 休工取得計画・休工実績報告 ①

工事名：〇〇〇〇工事(週休2日) 形式：完全週休2日制工事
 工期：20〇年〇月〇日～20〇年〇月〇日 ②
 受注者：〇〇建設 発注者：稲沢市役所〇〇部△△課

	日	月	火	水	木	金	土	備考	実績			
									休日取得率(経費補正)		完全週休2日取得率	
									日数	休工日数	週間数	土日休工週間数
日付	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	非対象期間	-	-	-	-
休工状況				対象外	対象外	対象外	対象外		-	-	-	-
備考				施工開始								
日付	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27		7	3	1	1
休工状況		振替休工	休日休工	④			休工				⑤	
備考												
日付	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	非対象期間	-	-	-	-
休工状況	対象外	対象外	対象外	対象外					-	-	-	-
備考				施工完了								
休日(祝日)休工 (日数×0.5週=土日休工週間数)									/	/	/	2
計									203	116	29	3

※備考欄に、施工開始日、施工完了日を記載すること。

■経費補正	116	÷	203	=	57.1%	⇒	4週8休以上
■成績評定	3	÷	29	=	10.3%	⇒	評価対象外

3 取組状況について

(2) 週休2日制工事の取組状況の様式

週休2日制工事 休工取得計画・休工実績報告 ①

工事名：〇〇〇〇工事(週休2日) 形式：週休2日制工事
 工期：20〇〇年〇月〇日～20〇〇年〇月〇日 ②
 受注者：〇〇建設 発注者：稲沢市役所〇〇部△△課

	日	月	火	水	木	金	土	備考	③	
									日数	休工日数
日付	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	※施工開始が月曜日のため、対象期間は日曜日から	7	3
休工状況	休工					休工	休工			
備考		施工開始			④					
日付	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5		7	⑤ 4
休工状況	休工		振替休工	休日休工	天候休工					
備考										
日付	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7		-	-
休工状況	対象外	対象外								
備考		施工完了								
計									66	21

※備考欄に、施工開始日、施工完了日を記載すること。

■経費補正	21	÷	66	=	31.8%	⇒	4週8休以上
■成績評定	21	÷	66	=	⑥ 31.8%	⇒	評価対象

3 取組状況について

(3) 様式の記載方法等

①

☑【完全週休2日制工事】と【週休2日制工事】の内選択した形式の様式を提出する。

↳確認事項チャート【受注者】STEP④

☑【休工取得計画】と【休工実績報告】の内提出する用途に応じてどちらかを明示(○で囲う、用途に無い方を消す等)する。

☑【休工取得計画】は工事着手前(施工計画書提出前)に提出する。

↳確認事項チャート【受注者】STEP⑤

☑【休工実績報告】を毎月5日までに提出する。

↳確認事項チャート【受注者】STEP⑥

②

☑発注者指定型の場合【工事名】に「週休2日」がついているか確認する。

↳確認事項チャート【受注者】STEP①

☑【形式】に誤りは無いか確認する。

③

☑【施工開始日】を適切に入力する。

(「施工を開始する日」であり**工期とイコールでは無い**ので注意。)

3 取組状況について

(3) 様式の記載方法等

④

☑【**休工状況**】で選択できる項目が下記のとおりとなるが適切に選択する。
(何も選択していない**空欄の状態が『施工日』**となる。)

『**休工**』…設定した休工日にて選択する。

『**休日休工**』…休日※1(端的に言うと祝日)に該当する日の休工にて選択する。(土日が休日の場合『**休工**』の選択を優先。)

『**振替休工**』…地元条件により、振替休工※1を取得した場合に選択する。

『**天候休工**』…天候の影響により休工した場合に選択する。

『**対象外**』…休工対象日の非対象期間※2(例:準備期間や夏季休暇等)となる日に選択する。

(夏季休暇(お盆)は8/13~8/15、年末年始は12/29~1/3)

☑【**備考**】(列)には「**施工開始**」と「**施工完了**」を入力する。

☑【**備考**】(行)に下記のとおり入力する。

・週を通じて非対象期間である場合は『**非対象期間**』と入力する。

・施工開始日が月曜日の場合は、

『**※施工開始が月曜日のため、対象期間は日曜日から**』と入力する。※3

・施工完了日が金曜日の場合は、

『**※施工完了が金曜日のため、対象期間は土曜日まで**』と入力する。※3

※1 【要領第5条1号を参照】

※2 【要領第4条を参照】

※3 【要領第7条1・2号を参照】

3 取組状況について

(3) 様式の記載方法等

⑤

- ☑ **完全週休2日制工事の様式のみ【完全週休2日取得率】(右の2列)の記載項目が追加される**が下記の点について**直接入力**する。
 - ・【週間数】の列は「1」か「0.5」、「-」のいずれかを下記の条件により入力する。
 - 「1」…週を通じて土・日曜日が共に非対象期間で無い場合に入力する。
 - 「0.5」…週を通じて土・日曜日のどちらかが非対象期間の場合に入力する。
 - 「-」…週を通じて非対象期間の場合に入力する。
 - ・【土日休工週間数】の列は[1]か[0.5]、[0]か[-]のいずれかを下記の条件により入力する。
 - [1]…【週間数】が「1」で土・日曜日が共に『休工』である場合か、替わりに要件を満たした『振替休工』がある場合に入力する。
 - [0.5]…【週間数】が「0.5」で土・日曜日のどちらかが『休工』である場合か、替わりに要件を満たした『振替休工』がある場合に入力する。
(【週間数】が「1」の場合は[0.5]になることは絶対に無いので注意)
 - [0]…【週間数】が「1」か「0.5」で上記の[1]か[0.5]の条件が成立しない場合に入力する。
 - [-]…週を通じて非対象期間の場合に入力される。
 - ・『休日休工』は週毎では無く、【土日休工週間数】の最下にて施工期間の総計で**自動計上される**ので正しいか確認する。

3 取組状況について

(3) 様式の記載方法等

⑤

- ☑ **完全週休2日制工事・週休2日制工事の様式共通**で【休日取得率】(左の2列)については**数式が機能していれば自動計上される**が、週を通じて非対象期間の場合のみ【日数】と【休工日数】に「-」を入力する。

⑥

- ☑【経費補正】(完全週休2日制工事・週休2日制工事共通)の率の記載は【休日取得率】を示す。この【休日取得率】に基づき下記の補正区分が計算されるため、工事が進捗し**補正区分が確定した段階で変更契約の必要が生じたら監督員と協議を行う。**

↳ **確認事項チャート【受注者】STEP⑦**

『 4 週 8 休 以 上 』…休日取得率が28.5%以上

『4週7休以上4週8休未満』…休日取得率が25%以上28.5%未満

『4週6休以上4週7休未満』…休日取得率が21.4%以上25%未満

『 4 週 6 休 未 満 』…休日取得率が21.4%未満

- ☑ **完全週休2日制工事の様式**は【成績評定】の率の記載が【完全週休2日取得率】となる。この【完全週休2日取得率】が70%以上かつ【休日取得率】が28.5%以上の場合は成績評定の加点の対象となる。

- ☑ **週休2日制工事の様式**は【成績評定】の率の記載が【経費補正】と同様に【休日取得率】を示す。この【休日取得率】が28.5%以上の場合に成績評定の対象となる。